

話題

ピックアップ
まちのニュース



滝沢館長から保育証書を授与しました

東大更児童館の修了式と休館式は3月18日、同館で行われました。
第39回の修了生となったのは、田村朋希くん(5歳)、竹田千智ちゃん(5歳)、渡辺春くん(4歳)の3人。滝沢ミツ工館長から保育証書を手渡し、修了を祝いました。続いて、休館式が行われ、児童のお遊戯などを披露。地域へ感謝の気持ちを表しました。

同館は昭和46年に開館。平成22年3月で休館するまでの39年間で、934人の児童を送り出しました。

東大更児童館が地域と共に歩む歴史に一区切り

3/18



選手宣誓する大和田いつか選手(右)

3月11日から15日まで田山バイアスロン競技場で開催された第6回アジアバイスロン選手権大会の開会式は3月11日、新安比温泉清流閣で行われました。
バンクーバー冬季オリンピック代表選手2人を含む32人の選手が参加して行われた本大会。市出身の大和田いつか選手は開会式で「最後の1発、1秒までがんばります」と健闘を誓いました。
大和田選手は、パシフィック競技女子10種目など3種目で優勝する大活躍を見せ、地元開催のアジア大会を盛り上げました。

アジアの強豪が田山に集い力と技を競い合う



園児に種をプレゼントしました

コスモスの花を育ててやさしい心をはぐくむ

人権擁護委員の高橋良二さん(柏台)は3月8日、松尾地区の保育所を3月に卒業する年長児58人へコスモスの種をプレゼントしました。
これは、コスモスを育てることで、命の大切さを学んでもらおうと高橋さんが平成9年度から毎年行っているもので、こととして13回目。高橋さんは園児一人一人に声を掛けながら、種を手渡しました。

柏台保育所の久世実子ちゃん「もらったうれしいです。かわいい花が咲くように大切に育てたいと思います」と笑顔を見せていました。



それぞれのペースで歩くスキーを楽しみました

2010ラングラウフチャレンジ in APPI(同実行委員会主催)は3月14日、安比高原まきば特設コースで行われました。

歩くスキーと大自然を自分のペースで楽しむ
当日は、県内外の約300人が参加し、3歳と5歳の2コースで開催されました。子どもの手を引ながらゆっくり歩く家族連れや、タイムを狙う選手などそれぞれのペースでコースを回りながら、安比高原の雄大な自然を楽しみました。

3/14



奇木小剣舞クラブは元気に念仏剣舞を披露

21年度松尾地区チャリティー芸能発表会は2月28日、松尾地区体育館で行われました。

地域の福祉向上のためチャリティー芸能発表

コーラス白樺のメンバーと来場者が一緒に「八幡平旅情」を歌い、開幕に花を添えました。開会行事で田村正彦市長は「日ごろの練習の成果を発表する大切な機会。どうぞ一日楽しんでください」と祝辞を述べました。また、主催する市芸術文化協会松尾支部から、収益の一部が市社会福祉協議会へ寄付されました。郷土芸能や歌など、34演目が披露され、訪れた人々を楽しませました。

2/28



ふるさと大使に委嘱した皆さんと記念撮影

ふるさと大使が八幡平市の良さを内外にPRする

3/7

八幡平市ふるさと大使委嘱状交付式は3月7日、東京都のホテルラングウッドで行われました。

ふるさと大使は、観光地や特産品など、八幡平市の魅力を広く内外にPRするほか、産業振興や企業誘致に関する情報を提供。市政についての提言など幅広い面で活動します。

7日の交付式では、首都圏などに在住する、市の出身者やゆかりのある人を委嘱。任期は2年で、報酬などはありません。

委嘱したふるさと大使は次のとおりです。(敬称略)

- 三ヶ田礼一(盛岡市)、平野正人(神奈川県)、小田ひで次(東京都)、小林辰也(埼玉県)、中村英寿(神奈川県)、田代貴実(神奈川県)、工藤修(東京都)、小野沢栄治(東京都)、六本木三保子(東京都)、萩原レイ子(千葉県)、田村啓蔵(埼玉県)、栗山征治(東京都)、村上幸司(東京都)、駒ヶ嶺泰秀(東京都)、水信秀(東京都)、高橋政樹(東京都)、斎藤洋子(東京都)、工藤強勝(東京都)

すなっぷギャラリー



名護市友好の翼
(1月29日、沖縄県名護市)



東大更児童館休館式
(3月18日、東大更児童館)



2010ラングラウフチャレンジ in APPI
(3月14日、安比高原まきば特設コース)



第12回てらだ公民館まつり
(3月14日、寺田公民館)



地産地消と感謝のつどい2010
(2月25日、友好都市交流促進センター)



楽しみながら挑戦するスキーパレードの参加者

ギネス記録認定 184人が挑んだ スキーパレード

3/22

日本のスキー発祥100周年を記念し、ギネス記録認定に挑戦する「世界最大のスキーパレード」は3月22日、八幡平リゾートパノラマスキー場で行われました。子ども159人、大人25人の計184人の参加者が縦一列にロープでつながり、全員で同時に滑走。見事ギネス記録に認定され、会場には大きな歓声が響き渡りました。

参加した斎藤廉君(安代小4年)は「途中、ロープが切れたりして難しかったが、ギネス達成の一人になれてうれしー、姉妹で参加した高橋亜依さん(柏台小5年)、佑果さん(柏台小3年)は「達成できてうれしー。また挑戦する機会があったらがんばりたい」と興奮した様子で喜びの声を聞かせてくれました。この日は、達増拓也岩手県知事も会場に駆けつけ、スタート前に参加者を激励しました。



寺田喜劇団の公演で会場は笑いに包まれました

喜劇やお点前披露など 地域のみんなで楽しむ

第12回でらだ公民館まつりは3月13、14の両日、寺田公民館で行われ、子どもからお年寄りまで大勢の人でにぎわいました。ステージでは市指定無形民俗文化財の野口鹿踊りなどが披露されたほか、茶道教室受講児童のお茶席や作品展示が人気を集めました。

14日は、寺田地域の有志でつくる寺田喜劇団の第8回公演「復活！寺田診療所物語」が行われました。診療所を舞台に医師と住民のユーモラスな掛け合いに、満員の客席から笑い拍手が絶えませんでした。



晴和病院理事長の智田文徳先生などが講演

2/24

大切な命を守るために できることを考えよう

いのちの大切さについて考えるセミナーは2月24日、西根地区市民センターで開催されました。開会で田村正彦市長は「市は、県内13市の中で人口割合での自殺率がトップ。自殺を減らすため市民の皆さんにも学んでほしい、防止につなげていただきたい」とあいさつしました。

講演では、経済的理由での自殺防止のため、相談窓口や金銭面で支援する制度があることなどについて呼び掛け。参加者は内容をメモしながら熱心に聞き入っていました。

若い感性とアイデアで 八幡平をPRする提案

これは、滝沢さんが卒業研究で取り組んだものです。県外など都会志向の若者、特に20代の女性にアピールするためドイツ語で緑を意味する「Grün」を市のブランド名として提案。「るん、るん、ぐりゅーん」をコンセプトに、楽しさが伝わるようデザインしたロゴや包装紙などを紹介しました。

県立産業技術短期大学校産業デザイン科2年の滝沢知佳子さん(大更)は3月3日、西根地区市民センターで市の魅力をPRするブランド展開について田村正彦市長などに提案しました。



市長や観光関係者などにブランドを説明

3/3



熱い議論が交わされたパネルディスカッション

3/22

福島県飯館村の佐野ハツノさんが講演。パネルディスカッションには田村市長も参加。来場者も交えて、男女共同参画の視点からのまちづくりについて議論を交わしました。

第3回男女共同参画フォーラムは3月22日、西根地区市民センターで行われ、約70人の市民が参加。開会式で田村正彦市長は「市として男女共同参画計画を策定しました。行政としても、子育て支援や女性の地位向上に向けて、積極的に取り組んでいきます」とあいさつしました。

男と女がともに輝ける まちづくり像を考える



全校児童で「スタートライン」を合唱しました

運動や遊びなど 新しい体育館に 期待があふれる

3/3

田山小学校(菊池明校長、児童43人)の新体育館開きの会は3月3日、同校で行われました。新しい地域拠点の完成を祝おうと、児童や地域住民など約160人が詰め掛けました。菊池校長は「この体育館で活動し、たくましい子に育ってほしい」とあいさつ。田村正彦市長は「スポーツなど地域の皆さんも大いに利用してください」と祝辞を述べました。

児童会長の工藤颯悠君(5年)は「思い切り運動したり、遊んでたくさんさんの思い出を残します」と喜びの言葉を述べました。また、4年生6人は、体育館の構造などについて調べたことを発表。作業員へのインタビューなどを通じて「感謝の気持ちを忘れず、大切に使用したいと思います」と学んだ様子でした。全校児童で「スタートライン」を合唱。保護者は田山地域に伝わるぶっこみ太鼓を披露して、完成を祝いました。体育館は、延べ床面積907平方メートル、総工費約2億9500万円。学校開放で地域住民も利用します。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

八幡平トウカトガサ

4月3日(土)オープン!

16日(金)までは貸し竿無料!!
※レストランは限定メニューで営業いたします。

八幡平市産業振興株式会社
〒028-7302 八幡平市松尾寄木1-474-6
TEL.0195-78-2147 FAX.0195-71-1022

八幡平市安代地区荒屋新町商店街

ぶらっと一日体験工房

お得な体験工房

今月は4/25開催

ただいま参加者募集中!

- ふうせつ花:豆乳手打ちうどん作り、寄せ豆腐作り(試食あり).....1,500円
- 廻屋もともや:味噌工房(手前味噌作り(試食あり)).....2,500円
- 山台菓子店:ヨモギのあんこ入り(試食あり).....2,000円
- 味噌と麹の勝田屋:三五八の漬物の素作り・甘酒作り(試食あり).....2,200円
- 安比漆器工房:漆塗り着に色漆で絵付け体験(後日発送).....1,700円
- 安比漆器工房:手提げバックの漆付け体験(後日発送).....1,700円
- 八幡平市博物館:勾玉作り(博物館入場無料).....700円
- 北館製麺:手打ちそばの極意・蕎麦作り体験教室(試食あり).....1,500円
- おしいちゃんの炭窯工房:飾り炭作り.....2,500円

■平日に体験したい方、グループでの体験希望の方は常時受付をしております。

お申し込みお問い合わせ 八幡平市商工会安代支所 TEL.0195-63-1001 FAX.0195-63-1011
URL: http://www.hachimantaishi.com/taiken/ e-mail: taiken@ashiro.net ぶらっと一日体験
■主催/八幡平市商工会 ■後援/八幡平市(社)八幡平市観光協会・八幡平市産業振興(株)・新安比温泉 静流閣